



茅野市中央公民館 ☎72-3266
茅野市宮川 4 5 5 2-2

Chino Cultural Community
茅野市公民館報

No.685 発行:長野県茅野市中央公民館 編集:広報専門委員会 印刷:(株)中央企画 発行日:2024年(令和6年)9月1日

ゆきどけ.....	1
芸術祭出品者募集.....	2
公民館講座募集・ロビー展.....	3
おさそい合唱編.....	4~5
文化講演会報告・地区事業報告.....	6
公民館講座実施報告.....	7
分館あらかると・ふるさと発見.....	8



諏訪の星！ 古今亭雛菊さん 文化講演会より（詳細は6ページ）



先日、昭和の街並みをリアルに再現したレトロなテーマパークに立ち寄る機会がありました。看板や家具、家電などすべて当時のまま。街並み、商店、郵便局、駄菓子屋、スマートボールと懐かしいエリアでした。仕事柄、昭和や平成前半頃に建てられた建物に触れる機会も多く、建物内に入ると懐かしいものをたくさん目にし、子どもの頃の記憶が蘇ってきます。

レトロ喫茶、レトロ居酒屋、レトロ雑貨……。最近耳にすることの多い「レトロ」。中でも、「昭和レトロ」と「平成レトロ」をよく耳にします。2010年代から徐々に始まり、若い世代から注目を浴びたことがきっかけに広まったと言われていいます。なぜ生まれてなかった時代のものに懐かしさを感じるのだろうかと思いましたが、懐かしさは感じていなくて、見たことのない新鮮なもの、という感覚なのかなという気がします。ただ、彼らが決して味わうことができない、今振り返っても凄かったと思えることが、あの時代には本当にたくさんありました。とは言っても、それが普通のことだったので、当時は凄くとは思いませんでした。例えば、電車、飛行機、バス、タクシーの車内で煙草が吸え、全て備え付けの灰皿が付いていました。車にはシガーライターまで付いており、時速100km出すと「キンコン、キンコン」と警告音のようなものが鳴り出していました。公共の場所では、病院の待合室、映画館、野球観戦しながらも煙草が吸え、煙草を吸いながら仕事をしている人も多く、職員室では先生が吸っていました。部活中に水を飲むと怒られ、卒業アルバムに生徒全員の電話番号や住所が記載され、消費税などなく、旅館やホテルではテレビが有料で、今円安ですが1ドル360円の時もありました。と、挙げればきりがありませんが、今では軽犯罪や罰金の対象になっているものもたくさんありますね。

レトロと言われている時代は、現在と比べれば機敏ではない部分も多々ありますが、それはそれでむしろ、若い世代からすれば驚きで、物だけではなくそういったことも含めてレトロを楽しんでもらいたいと思います。ただ個人的には今現在の方が断然良いと思います。科学や医療が発展し、法律や常識が改められて、それらの進歩には感謝しています。（清水 麗嘉）

作品展示
出品者募集!!

第50回 茅野市芸術祭

テーマ「**芸術と文化でつなぐ 市民の和**」

◆作品展示要項

展示期間 **10月26日(土)～10月30日(水)**
午前9時～午後5時(初日のみ午前10時～)

会場 **茅野市中央公民館**

出展資格

茅野市内在住・在勤・在学者・社会教育関係団体加入者および高齢者大学・公民館講座受講者

出展申込

所定の用紙に記入のうえ、個人の方は直接、団体で申請する場合は責任者が取りまとめて、下記へ申し込んでください。

原則一人1点(短冊の作品は2点まで)

ただし、他ジャンルの団体から2点目の出品ができます。
また、公民館講座作品(高齢者大学含む)は、別枠で展示します。

締切 **9月13日(金)**

会場設営と作品搬入

10/23(水)、10/24(木)

※それぞれ指定された時間に搬入してください。**時間厳守**

作品搬出と会場片付け

10/31(木)

※指定された時間に搬出してください。**時間厳守**

作品規格(厳守)

作品の種類	規 格
日本画・版画・ 俳画・ちぎり絵・ 染色・押し絵・ 切り絵等	30号以内で額装
洋 画	50号以内で額装
パッチワーク等	30号に相当する 大きさまで
書 道	額装又は仮表装以上
写 真	4ツ切り以上で額装 またはパネル、組写 真は3枚まで
短歌・俳句・ 俚謡	作品は短冊で、短冊 掛けを使用
その他	小さな作品は、ケー スや箱などに入れて ください。

※日本画・水彩画・版画・工芸等でガラスを使用する場合、必ず樹脂ガラスを使用してください。

※書の草書体・行書体の作品には、釈文付作品票をお渡しします。また、横長の作品には「横長」と明記してください。

菊花展

日程 **10月25日(金)～10月31日(木)**
午前9時～午後5時(初日のみ午後1時～)

会場 **茅野市中央公民館 講堂下**
※どなたでも出品いただけます。
(菊の種類は問いません)

申込・問い合わせ先

茅野市秋楽会(宮部和巳 ☎82-1152)



主催：茅野市芸術文化協会・茅野市中央公民館

申込・問い合わせ先 茅野市中央公民館 ☎72-3266

公民館講座受講生募集

(キャンセルする場合はできるだけ早めに茅野市中央公民館担当までお申し出ください)

※ 講座を受講するにあたり、手話通訳などを希望される方は申込時にお知らせください。

リラックスヨガ講座

セルフメンテナンスを目的に、普段の生活にも取り入れやすい動きやマッサージをメインに体を動かします。

自分の心と体の声に耳を傾けながらゆったりと動く「**ハタヨガ**」がベースになります。初心者の方でもお気軽にご参加いただけます。

日 時 9月19日、26日、10月3日、10日
(木曜日 全4回) 午後7時～8時30分

会 場 茅野市中央公民館 3階 体育室

講 師 宮澤 佳子 先生 (ヨガインストラクター)

持 ち 物 ヨガマット、運動のできる服装、飲料水、タオル

費 用 受講料 1,000 円

定 員 18 名 (先着順・初めての方優先)

受講資格 市内在住・在勤・在学者

受付開始 8月30日(金) 正午～ (電話またはインターネット)



▲ 申込みフォーム

※この講座を初めて受講される方の申込みを優先します。そのため、大変申し訳ございませんが、申込み状況によっては、過去に受講されたことのある方にご遠慮いただく場合があります。その際にご連絡いたしますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

受付開始

8月30日(金)

正午～

(電話またはインターネット※)



お問い合わせ・申込先 茅野市中央公民館 ☎ 72-3266 (窓口受付は行いません)

ロビー 企画展

会 場 茅野市中央公民館 1階ロビー

開館時間 月～土曜日 午前9時～午後9時30分

日曜日 午前9時～午後5時30分 (第3日曜日休館)

「キノコ展」

期 間 9月7日(土) 午前10時～
9月8日(日) 午後4時

内 容 諏訪地方のキノコ約200種類
を実物とパネル展示

主 催 八ヶ岳総合博物館市民研究員
きのこグループ

縄文アート 「縄文土クッキー」作品展示

期 間 9月9日(月) 正午～
9月16日(月) 午後5時

内 容 縄文アート体験授業の参加者の作品を
展示します

主 催 茅野市中央公民館

「ニホンリス写真展 および活動報告」

期 間 9月17日(火) 正午～10月1日(火) 午後3時

内 容 茅野市運動公園に生息するニホンリスの写真展示
約80点と会の活動報告

主 催 茅野市ニホンリスの会



おさそい

社会教育関係団体紹介

①合唱編

茅野市には、書道、合唱、オカリナやピアノ等の楽器演奏や、絵画、陶芸、俳句、ダンス、各種スポーツ等、約250の団体が社会教育関係団体として登録され、様々な分野で活動しています。

昨年、この団体のうち約80団体の会員募集記事を掲載した紹介冊子「おさそい」を作成しました。今回は、その中から合唱団体をご紹介します。



女性合唱団

コール・フェミニール

●主な活動日

月3〜4回

木曜日

午前10時〜正午

●主な活動場所

茅野市中央公民館

●会費

月額3000円



茅野コーラス

●主な活動日

第1〜3水曜日

(変更あり)

午前10時

〜11時30分

●主な活動場所

茅野市中央公民館

●会費

月額2500円



女声合唱

ヴィヴァラムジカ ~VIVA LA MUSICA~

●主な活動日

毎週土曜日

午前10時〜正午

●主な活動場所

茅野市中央公民館

●会費

月額2000円



おきなぐさ

●主な活動日

毎週火曜日

(変更あり)

午後1時〜4時

●主な活動場所

ゆいわ〜く茅野

●会費

年額8000円

主として高齢者

施設での歌の演奏



合唱を通して音楽の楽しさを味わい、歌うことで会員の親睦や、美容と健康の増進を図ることを目的としています。

季節の歌、懐かしい歌など、ジャンルを問わず、いろんな歌に挑戦しています。メンバーも高齢になってきたので、ゆっくりしたペースで楽しんでいます。

「合唱活動を通して豊かな心を育て親睦を図りつつ音楽を楽しむ向上につとめること」を目的として、今年で70年になります。

人数は18人と少人数ですが、市民音楽祭、童謡・唱歌の集いに参加しています。

入会資格はありません。健康にもよい歌を楽しみましょう。

「ヴィヴァラムジカ」とはイタリア語で「音楽万歳」という意味です。今までの合唱練習曲は三部合唱で、日本歌唱、童謡、スタジオジブリの曲、ポップス、ディズニーの名曲、映画音楽、アヴェ・マリア等の讃美歌、アカペラ（無伴奏）の曲等、幅広いジャンルの合唱曲です。

他のコーラスグループに所属されていない方、歌が好きな方、大歓迎です。

コロナで直接歌を届けられなくなつてからは、歌っているところを録画して演奏DVDを作成し、高齢者施設に音楽を届けています。歌でも楽器でも、ソロ演奏してみたい方は、一度見学に来てみてください。

ここで紹介した以外にもまだまだあります！
登録中の合唱団体を紹介します。

団体名	主な活動日	主な活動時間	主な活動場所
アンサンブル・カペラ	毎週木曜日	午後 8 時～	ちの地区コミュニティセンター
女声コーラス アンサンブル Terra	毎週日曜日 または土曜日	午後 2 時～	中央公民館
茅野混声合唱団	毎週月曜日	午後 7 時～	中央公民館
茅野童謡・唱歌を歌う会	第 1・3 土曜日	午後 1 時 30 分～	中央公民館
そよ風のおくりもの	月 2 回 主に第 3・4 水曜日	午前 10 時～	中央公民館
合唱団「宙」(SOLA)	毎週月曜日	午後 7 時 30 分～	ちの地区コミュニティセンター
合唱団「空」	第 1・3 月曜日	午前 10 時～	中央公民館
男声コーラス Graceful Goats	毎週火曜日	午後 1 時 30 分～	中央公民館
歌声ルミエール	第 4 土曜日	午後 1 時 30 分～	中央公民館

入会、見学等を希望の方は、いったん茅野市中央公民館までお問い合わせください。該当の団体の代表者連絡先をお伝えしますので、代表の方へ連絡をおとりください。

茅野市中央公民館 ☎ 72・3266



ここまでご紹介した合唱団体のほかにも、約 80 団体の紹介記事を掲載した冊子「おさそい」を無料配布中です。
どの団体も一緒に活動できる方を募集しています。興味のある方はぜひご覧ください。



配布場所

茅野市中央公民館、各地区コミュニティセンター、ホームページからもダウンロードできます。



初開催！
茅野市芸術祭
第 50 回記念
プレイベント

茅野市役所ロビーミニコンサート

茅野市役所 1 階ロビーを会場に、合唱のミニコンサートを開催します。
♪♪♪ お昼休みのひとときに、美しい歌声をお楽しみください ♪♪♪

8 月 28 日 (水) 茅野コーラス

9 月 11 日 (水) 茅野童謡・唱歌を歌う会

両日とも午後 0 時 15 分～午後 0 時 45 分 茅野市役所 1 階ロビーにて

主催：茅野市芸術文化協会・茅野市中央公民館

10月6日 (日) 市民芸能祭

10月13日 (日) 市民音楽祭

10月26日 (土) ～ 30日 (水) 茅野市芸術祭

音楽祭では、ここまでご紹介した合唱団体の多くや、ギター、オカリナ、吹奏楽などが、芸能祭では、太鼓、民謡、ダンスなどの活動を行っている市内の団体が出演します。芸術祭は作品展示の部として、絵画や書、陶芸、生け花などを展示します。

芸術の秋をお楽しみください。ご来場お待ちしております。

主催：茅野市芸術文化協会・茅野市中央公民館



▲ 芸術祭 HP

文化講演会 開催しました

古今亭 雛菊さん
ひなぎく



春風亭 一花さん
いちばな



6月15日、茅野市芸術文化協会との共催による文化講演会を茅野市民館コンサートホールにて開催しました。

隔年で開催している事業で、今回は日本の古典芸能に触れる機会となるよう、諏訪市出身の落語家・古今亭雛菊さんと春風亭一花さんによる落語二人会を行いました。

来場者には落語は初めてという方も多く、開場前から大勢の方にお越しいただきました。

後半では「子別れ」をリレー落語のかたちで披露していただき、前半で雛菊さんが大いに笑わせ、後半で一花さんが大いに泣かせと、大変盛り上がりしました。

地区行事結果

泉野地区

紙ヒコーキ大会

6月29日、泉野小学校体育館にて開催しました。

保育園、小学校低学年、高学年、大人の4部門ごとに、飛行距離と滞空時間を計測し、好記録が出ると会場からは歓声があがっていました。



▲ ながーく飛べ！ 泉野紙ヒコーキ

北山地区球技大会

6月30日、花蔭公園グラウンドを会場に、2チームが参加して野球の試合を行いました。

結果は次の通りです。

優勝 湯川分館
準優勝 芹ヶ沢分館



▲ ヒットを飛ばせ！ 北山野球

豊平地区球技大会

7月7日、野球は豊平小学校と花蔭公園グラウンド、ゲートボールは運動公園の屋内ゲートボール場を会場にして開催しました。

結果は次の通りです。

野球の部

優勝 上場沢分館
準優勝 福沢分館

ゲートボールの部

優勝 上古田分館
準優勝 南大塩分館



▲ 家族の声援を背に 豊平野球

茅野市公民館 野排球大会

8月25日(日)

茅野市運動公園広場野球場
総合体育館

公民館講座報告

令和6年度に開講した講座のうち4月～6月に実施した講座の一部を報告します。

ピラティス入門講座

講師の先生から、ピラティスの基礎的なエクササイズを教えてくださいました。受講生は、「身体の動きに合わせて“正しい呼吸法”を繰り返す難しさ」を感じながらも、それぞれに自身の身体の変化に気づき、楽しめるピラティスの効果に満足していました。



アート思考を磨く！ 立体切り絵講座

自身で立体切り絵のデザインを考え、紙へ描き、それを切るという作業を行いました。デザインに悪戦苦闘しつつも各々の個性の光る鶴の立体切り絵を制作することができ、「0 から 1」を生み出すことの楽しさを感じることができました。



茅野学講座「郷土の財産 ようせんせぎ 養川堰を知る」

滝之湯堰方面と鳴岩堰方面にマイクロバスで向かい、現地を見学しました。講師の先生から“繰り越し堰”の仕組みについて学び、水利をめぐる当時の時代背景や、今でも続く堰に関する行事などの解説を受け、地域の歴史を感じることができました。受講生からは「坂本養川もすごいです、今まで守ってきた方々もすごいです。頭が下がります」といった感想をいただきました。



マクラメ編み講座

基本の結び方（平結び・巻き結び・まとめ結び）を習い、編み方に慣れたところでフクロウのタペストリー作りに挑戦しました。編み方は同じでもそれぞれ個性が表れ、“正解がない作品づくりの魅力”を味わうことができ、受講者のマクラメ編みへの関心をさらに高め、次の作品づくりへの意欲につながる学び合いの場となりました。



はじめての空手道講座

幅広い年代の方が受講しました。講座では、しょうとうかん 松濤館流の102の型の中から、基本型の「平安初段」を習い、最終回では数人のペアになって型を行い、それぞれの成果を発表することができました。特に子どもたちに対しては「黙って話を聞く」「姿勢よくまっすぐ立つ」といった日常の基本動作、礼節についても教えていただきました。





分館あ・ら・か・る・と 米沢 鋳物師屋分館

鋳物師屋区は、米沢で最も小さな区です。緑豊かな山々に囲まれたこの集落には、高齢者が多く、若い世代の姿は少ないのが現状です。しかしだからこそ、昔ながらの暮らしや温かい人情が色濃く残されています。

近所の人同士が顔見知り、あひさつを交わすことが日常の中に自然と溶け込んでいます。

一面に広がる田畑は、季節ごとに表情を変え、訪れる人々を魅了します。夏には緑が青々と茂り、秋には稲穂が黄金色に輝き、冬には雪景色が辺り一面を覆い尽くします。

特に、子どもたちの笑顔が溢れるのが魚つかみです。このイベントは、



▲ 魚つかみ

子どもたちが自然と触れ合い、夏の思い出を作る貴重な機会です。小川に設けられた特設会場には、子どもたちが歓声を上げながら集まっています。子どもたちは夢中になって魚を追いかけ、中には大きな魚を捕まえようと奮闘する子もいます。それぞれの個性があふれる子どもたちの姿は、見ている大人にとっても心が温まります。

子どもたちは夢中になって魚を追いかけ、中には大きな魚を捕まえようと奮闘する子もいます。それぞれの個性があふれる子どもたちの姿は、見ている大人にとっても心が温まります。

魚つかみの後は、冷たいかき氷が子どもたちを待っています。かき氷機から削り出されたふわふわの水に、シロップや練乳をたっぷりかけて頬張る子どもたちの表情は、至福そのものです。夏の暑さを忘れさせてくれる、なんとも涼しげな光景です。

子どもたちの笑顔が溢れるこのイベントは、地域の人々にとっても大切な夏の風物詩となっています。魚つかみを通して、命の大切さや自然の恵みを学ぶことができるのです。また、かき氷を味わうことで、夏の暑さを乗り越えるためのエネルギーをチャージすることができ、毎年多くの家族が集まり、子どもたちは魚つかみとかき氷を通して、忘れられない思い出を作っています。

鋳物師屋区は、都会の便利さや華やかさはありません。しかし、そこには古き良き日本の原風景が残されています。

(鋳物師屋分館長

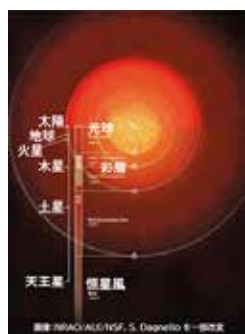
小平 亮二

ふるさと発見 65

さそり座のあかばし アンタレス

夏を代表する星座のひとつ、さそり座を探すときに目印になるのが、赤い色の1等星アンタレスです。ギリシャ語で「火星に対抗するもの」という意味です。夜空で赤く光って見える火星と同じように、星の色を表した名前です。アンタレスのような赤い恒星は、寿命が近づいた晩年期の星です。燃料のガスが少なくなると恒星の状態が不安定になり、星は大きく膨れ上がります。すると、温度が下がって赤くなりま

す。このような恒星を赤色巨星・赤色超巨星と呼びます。アンタレスの直径は、太陽の700倍で、地球軌道は飲み込まれてしまうほどの大きさです。さらに、近年の電波望遠鏡の観測によると、薄い大気が60億キロメートルまで広がっていることが分かりました。太陽系というと海王星



▲ 太陽系と比較したアンタレスの大きさ

太陽系でいうと海王星

(八ヶ岳総合博物館 渡辺真由子